

23 盛財第 179 号  
平成 24 年 1 月 30 日

絆の会

幹事長 高 橋 重 幸 様  
伊 勢 志 穂 様  
鈴 木 俊 祐 様  
鈴 木 一 夫 様

盛岡市長 谷 藤 裕 明

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望について（回答）

平成23年11月10日付けで要望のありましたこのことにつきまして、別紙のとおり回答いたします。

糺の会

盛岡市議会「糺の会」平成 24 年度予算要望への回答

市長公室

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【市長公室関係】</p> <p>P 1 地方分権の姿を提示し、地方自治を推進されたい。</p> <p>P 1 指定管理者制度やN P O委託の検証をされたい、特に従業員の労働条件が劣悪なものにならないよう指導されたい。</p> <p>P 1 包括外部監査の指摘事項の実施および実施状況を確認されたい。</p>	<p>地方分権への対応につきましては、国が策定した地方分権改革推進計画（平成21年12月）及び地域主権戦略大綱（22年6月）並びに本年施行された「地域主権改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」及び「国と地方の協議の場に関する法律」に基づく各施策の内容を踏まえ、適切に対処してまいります。 (市長公室企画調整課)</p> <p>指定管理者制度導入施設における管理運営の状況については、公の施設の設置者である市による定期的な巡回点検や確認、事業報告書の検証、指定管理者による利用者意見の聴取とそれへの対応などにより評価・検証を行っておりますし、公正かつ客観的視点による第三者評価を、平成19年度及び20年度に実施していない8施設を対象に、今年度実施しております。 なお、施設で働く職員の労働条件については、指定管理者の選定の審査項目に「適正な労働状況の確保」を設けておりまして、定期的に賃金や労働時間等の労働条件について調査を行うなど、その把握に努めております。 今後とも、これらの取組等を踏まえ、より良い指定管理者制度を目指し、公の施設の管理・運営等の改善、利用者へのサービス向上に努めてまいります。 (市長公室行政経営課)</p> <p>包括外部監査に係る指摘事項については、監査人から報告等を受けた際に策定する措置計画に基づき所管において対応しておりますが、対応が遅れている項目も見られることから、聴き取りをするなどして状況の把握に努めてまいります。 なお、措置を講じたときは、地方自治法の規定により、速やかにその内容を監査委員に通知することとされており、監査委員は未措置事項の状況と併せてこれを公表しております。 (市長公室行政経営課)</p>

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 1 公共施設アセットマネジメントの実施による将来負担を算定されたい。</p>	<p>アセットマネジメントについては、盛岡市自治体経営の指針及び実施計画に掲げているとおり、まちづくり研究所における公共施設の維持管理の手法等についての研究を踏まえ、専任の体制を設置して全庁的な施設管理方針を策定することとしており、将来負担については、この方針を基にアセットマネジメントを推進する中で算定してまいりたいと存じます。</p> <p>(市長公室行政経営課)</p>
<p>【総務部関係】 P 1 市庁舎に充実した総合受付を設置されたい。</p>	<p>市庁舎の総合受付につきましては、現在、本庁舎1階に窓口案内所を設置し、専任の窓口案内員（非常勤）2人と広聴係3人の職員体制により次の業務を行っています。（平成22年度案内実績52,810件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 庁舎案内や各課の業務の紹介</li> <li>② 苦情の受付や相談</li> <li>③ 市内観光案内</li> <li>④ 他官庁・他機関の案内</li> </ul> <p>市民からは広聴業務も含めた幅広い分野の問い合わせがあり、市民の多様なニーズに的確に対応することが求められています。</p> <p>そのため、当課では窓口案内所が市民に親しまれ、多様な相談に適切に応じられるよう、より一層職員の市政に関する研修と接遇マナーの徹底に努めてまいりますので、御理解を賜りたいと存じます。</p> <p>また、全庁的には、窓口業務を持つ課等で組織する窓口サービス向上対策委員会を中心に、窓口業務の情報の共有化や接遇の向上に取り組み、窓口案内の充実に努めています。</p> <p>(市長公室広聴広報課)</p>

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【都市整備部関係】</p> <p>P 4</p> <p>旧競馬場跡地の環境ゾーンに子どもたちが環境問題（ごみ問題や野鳥観察など）を学べる施設を建設していただきたい また、自由ゾーンに保育園の設置、パークゴルフ場や野外ステージの設置をしていただきたい。</p>	<p>旧盛岡競馬場跡地の自由広場ゾーンにつきましては、地域とのワーキンググループ会議での検討やパブリックコメントを経て、旧盛岡競馬場跡地自由広場ゾーン整備基本構想を平成23年3月に策定したところでありますが、この構想に基づき、内容の詳細を検討しながら整備を進めてまいります。</p> <p>(市長公室企画調整課)</p>

總

務

部

盛岡市議会「糺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
【総務部関係】	
東日本大震災に対する支援強化 P 1	本年6月に策定しました、「東日本大震災に係る盛岡市復興推進の取組方針」に基づき、被災者・被災地の支援に対するニーズを適切に把握するよう努め、復興段階に応じた支援を行ってまいります。 (災害対策本部復興推進部)
市職員給与の3%程度の引き下げ及び諸手当の見直し P 1	職員の給与につきましては、地方公務員法の規定により、生計費並びに国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与その他の事情を考慮して定められなければならないこととされておりますことから、こうした地方公務員法の給与決定の原則に基づいて、適正に定めてまいりたいと存じます。 (職員課)
都市防災、犯罪防止等の対策を講じられたい P 1	都市防災については、地震、大火災及び集中豪雨対策が重点的な課題としてあげられます。このため、災害への対策については、盛岡市地域防災計画により災害予防、災害応急対策及び災害復旧・復興についての計画を定め、対応することとしているほか、消防車両の更新や、消防屯所・庁舎の新築、防火水槽の設置など計画的に消防施設の充実強化を図り、防災基盤の整備を行っているとともに、警戒避難のためのハザードマップ等により被害の軽減に資する取り組みをしているところであります。これらの取り組みと併せて、安全な市民生活を守るために、防災面に配慮した都市基盤作りが大切でありますことから、盛岡市地域防災計画で定める災害予防編「都市防災計画」や盛岡市都市計画マスタープランの全体構想で定める「まちづくりの基本方針」に基づき、 <u>市街地の不燃化や公園・道路等の防災空間の確保</u> 、盛岡市耐震改修促進計画による建築物の耐震化など、安全性の確保により、災害に強い都市防災機能の強化に取り組んでまいります。 (消防防災課)
旧玉山支所消防屯所へ和室休憩室を整備し、日戸地区防災拠点とされたい P 1	市消防団第24分団2部日戸の現在の消防屯所は、昭和53年建築の建物で、約40m <sup>2</sup> の車庫と約30m <sup>2</sup> の休憩室が備えられているところでありますが、老朽化も懸念されることから、市内の他の消防屯所等の状況を踏まえながら、計画的に進めてまいりたいと存じます。 (消防防災課)

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 1 非常勤障がい者の複数年度採用の方法を検討し、実施されたい	非常勤職員については、業務の必要性に応じ、1年を超えない範囲で期間を定め任用しており、必要に応じ、再度の任用を行うなど柔軟に対応しているところです。複数雇用については、雇用不安を解消する方策の一つと考えられますが、当初から複数年で雇用することについては、雇用のミスマッチ等も懸念されることから、業務継続の必要性や任用に対する希望等を十分に確認した上で、任用の更新等を行ってまいりたいと存じます。 (職員課)
P 1 自主防災隊の結成率の向上を図られたい	大規模な災害に対応するためには、市民一人ひとりが的確に活動できることが重要であり、市民協働の防災体制づくりを目指して、町内会やコミュニティーを中心とした「自主防災組織」の結成促進を行っており、平成23年10月末現在の組織率が71.0%まで上がってきておりますが、今後も防災訓練や出前講座の充実を図るなど、機会をとらえ、盛岡市町内会連合会及び玉山区自治会連絡協議会と連携して、自主防災組織の結成促進に取り組んでまいります。 (消防防災課)
P 1 地域防災計画の充実を図られたい	本市において、防災対策の基本となる市地域防災計画は、平成8年度と9年度に防災アセスメントを、平成10年度と11年度に地区別防災カルテの作成を行い、平成14年度に抜本的な見直しを行い、以後、国及び県の計画の修正などに伴い、順次見直しを図ってきたところであります。 このたびの東日本大震災では、長時間にわたる停電や物流の停滞などにより、市民生活に支障を及ぼしたところでありますことから、これらの課題の検証等を行い、市民の皆様のご意見も踏まえながら、今年度中の見直しにむけて現在進めているところであります。 (消防防災課)
P 1 経費削減のためにワープロソフトはオープンオフィス等のフリーソフトの利用を検討されたい	現在のグループウェアシステムは、マイクロソフトオフィスの利用を前提としたシステムであることから、現時点ではオープンオフィスの導入は難しいと考えておりますが、今後、他の自治体の動向なども注視しながら、オープンオフィスについて研究してまいります。 (総務課情報企画室)

財

政

部

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要望事項	要望に対する回答
【総務部関係】 P 1 固定資産税の全家屋調査を5年おきで一回りできる体制を整備されたい。	固定資産税の全家屋調査を5年で一巡する体制として、航空写真の活用による調査効率の改善、固定資産評価補助員（家屋調査担当14名）による実地調査、及び臨時補助員の任用により、概ね5年間で家屋全戸調査を一巡出来る計画で業務を進めています。 (財政部資産税課)
【財政部関係】 P 1 市財政の健全化の為、さらに努力されること。	第一次及び第二次盛岡市行財政構造改革の方針及び実施計画により市債残高の縮減に努めてまいりましたし、行政評価システムによる事業の評価を活用し、限られた経営資源を適切に配分した予算編成をしてまいりましたことから、自治体経営の指針及び実施計画により、引き続き健全な財政運営に努めてまいります。 (財政部財政課)
P 1 各種基金の早急な積み増しを図られたい。	安定した財政運営のため、各種基金については財源調整のため有効に活用してまいりたいと存じますが、厳しい財政状況が続いており残高が十分とは言えない基金がございますことから、財政状況を勘案しながら積み立てを行ってまいりたいと存じます。 (財政部財政課)
P 1 中期的・長期的な財政見通しを策定し、借入金の更なる圧縮に努められたい。	平成23年度から平成27年度までの中期財政見通しについて、平成23年3月に策定したところでございますが、情勢変化の影響を反映させるため、毎年度時点修正を行い、より一層計画的な財政運営に努めてまいります。 また、第一次及び第二次盛岡市行財政構造改革の方針及び実施計画により市債残高の縮減に努めてまいりましたし、今後も財政規律に則り、市債残高の縮減に努めてまいります。 (財政部財政課)
P 1 岩手競馬の収支および今後の見通しについて、隨時市民への説明責任を果たされたい。	岩手競馬におきましては、これ以上の赤字を生じさせないために、「存廃基準」を設定し運営を行ってきてているところですが、収支の見直しが必要となった場合、構成団体や競馬組合、競馬関係者から構成される『運営協議会』において、公開を原則として調整

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 1 入札制度における底無し入札を改め、少なくとも設計金額の2分の1以下を失格とする制度を導入されたい。	<p>を行っているところであります。</p> <p>また、市としても定例会ごとに開催している全員協議会におきまして、発売額の状況や収支見通しなど最新の情報をお知らせしているところでございます。</p> <p>今後とも、岩手競馬の收支および今後の見通しなどにつきましては、機会をとらえて情報の公開等に努めてまいります。 (岩手県競馬組合経営改善対策事務局)</p>
P 1 未収金解消のための強力な施策の実施と収納率の向上を図られたい。市の債権の名寄せを実施され回収を措置されたい。	<p>本市における公共工事の最低制限価格については、昭和62年の建設省建設経済局長通知における「工事請負契約に係る低入札価格調査基準中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデル」に従って、予定価格の10分の7から10分の9の範囲で設定しています。</p> <p>建設関連業務委託については、予定価格の10分の6から10分の8(地質調査業務は3分の2から10分の8.5)の範囲で最低制限価格を設定しています。</p> <p>(財政部契約検査課)</p> <p>平成14年9月に「盛岡市市税等収納率向上対策推進本部」を設置し、収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け取り組んでまいりました。</p> <p>平成23年7月に開催した上記本部会議において、①全庁的取組みの推進、②主な滞納事案の債権の管理、③盛岡市納税推進センターの開設、④納付機会の拡大等収納窓口の充実、⑤「岩手県地方税特別滞納整理機構」の活用、⑥滞納整理等に係る具体的な数値目標の設定を23年度の基本方針として決定し、市税等の自主財源の確保を図るため、滞納整理の厳正化や効率的な収納体制の整備に全庁を挙げて取り組んでおります。</p> <p>平成24年度におきましても、23年度と同様に収納率の向上及び累積滞納の縮減に向け取り組んでまいります。</p> <p>債権の名寄せにつきましては、賦課担当所管課が徴収までを一元的に行うこととしておりますが、公債権につきましては、必要に応じ納税課及び税外歳入担当課が連携して取り組み、歳入の確保を図っております。</p> <p>(財政部納税課)</p>

市

民

部

盛岡市議会「紺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 紺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
【総務部関係】 P 1 都市防災、犯罪防止等の対策を講じられたい	犯罪防止等の対策につきましては、盛岡市防犯活動推進条例に基づき、市民が犯罪の被害に逢わないよう、広報・啓発活動を行うほか、市民の自主的防犯活動を支援するため、防犯パトロール用品の支給や防犯講習会を開催するとともに、関係機関との連携を図りながら防犯対策に努めてまいりたいと存じます。 (市民部市民活動推進課)
【市民部関係】 P 2 町内会への補助金を増額されたい。また各種補助金の下限撤廃など小規模町内会にも配慮されたい。	厳しい財政状況の中ではありますが、街灯のLED化の促進を図るため、街灯設置費補助金につきましては、増額や制度の見直しを検討してまいりたいと存じます。また、公募型協働推進事業に係る補助につきましては、平成22年度までは1件当たり50万円が限度で補助率は事業費の3分の2以内としておりましたが、補助制度の見直しを行い23年度からは、事業費が10万円未満の場合は10割補助、10万円以上15万円以下については10万円とし、小規模な事業への補助を拡充しております。 (市民部市民活動推進課)
P 2 特定の市民に複数の役職が集中している実態を把握され、市民参加が市民負担となっていいか実態を調査されたい。	地域で開催される懇談会等において、町内会長や自治会長に役職が集中し、多忙を極めているとの実態を伺っており、町内会役員の負担を軽減するため、23年度から町内会長への文書送付を一本化したほか、24年度からの町内会の補助申請窓口の一本化に向けて検討を進めているところです。また、幅広い年齢層の方々の町内会活動参加が促進されるよう取組んでいる町内会の事例などを紹介してまいりたいと考えております。 (市民部市民活動推進課)
P 3 行政からNPOへ事業委託している活動の実態を報告書の提出だけでなくチェックされたい。	業務委託にあたりましては、地方自治法等関係法令等に従い、契約、完了確認、支出を行っておりますことから、NPOへの委託だからという理由で特別に厳しく扱うのは難しいものと存じます。しかしながら、適正に委託業務が履行されているかにつきましては、委託期間中においても必要に応じ状況を確認するなど配慮してまいりたいと考えております。 (市民部市民活動推進課)

盛岡市議会「糺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 3 自転車の安全走行に関する指導を強化されたい。 車道の左側通行と夜間ライト点灯の指導を強化するとともに、警察庁交通局の指導に従い、自転車の原則車道走行及び道路交通法の遵守を徹底するよう働きかけられたい。	自転車の安全利用に関しましては、小・中学校における交通安全教室においては、対象学年に応じて安全な乗り方や通行方法などの指導を行っているところです。 また、朝の通勤通学時においては、交通指導員による歩行者や自転車利用者に対する街頭指導を行っておりますほか、毎月8日（岩手県自転車安全指導の日）には、警察、交通安全協会及び市が連携し、街頭で自転車利用者に対し安全利用の呼びかけやルール・マナー違反者への指導を行っているところです。 なお、平成23年10月に警察庁から都道府県警察に、良好な自転車交通秩序の実現のため、総合的対策を推進する旨の通達が出されたところですが、 <u>今後、都道府県警察で総合的計画を策定し、関係機関、関係団体等と連携しながら効果的な対策を推進すること</u> とされており、岩手県警察本部も計画を策定中であると伺っております。 市といたしましては、警察及び関係団体等と連携を図りながら、自転車利用者に交通ルールの遵守や安全利用の呼びかけを一層強めてまいりたいと存じます。 (市民部市民活動推進課)
P 3 市民活動補助金等のまとめと広報をされたい。	各種活動助成金につきましては、市内のNPO、町内会、企業の情報交換・交流を目的に活動しております、もりおかNPO連絡協議会が運営しているブログやメールニュースで情報提供しておりますほか、もりおか市民活動支援室におきましても、ホームページ等で情報発信をしており、今後も広報に努めてまいりたいと考えております。 (市民部市民活動推進課)
【保健福祉部関係】	
P 3 乳幼児医療補助の現物支給	乳幼児医療費など医療費助成事業の現物給付につきましては、福祉医療の現物給付に伴い国民健康保険国庫負担金が減額されるというペナルティがあり、国保財政に大きな影響を及ぼすことから、やむを得ず償還払い方式としているところであります。 また、乳幼児医療費助成事業などは岩手県から補助を受けて実施している事業で、県医師会等関係団体や国保連と連携した県独自の償還払いシステムを構築しており、当市や国保連のシステム改修に多額の経費を要する等の課題がありますことから、当市が独自に現物給付を行うことは現時点で難しいものと考えております。 (市民部医療助成年金課)

環

境

部

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<b>【環境部】</b> 放射能汚染対策の強化について  P 2	<p>放射能汚染対策の強化につきましては、市内14箇所の定点や、先に実施した教育施設等の空間放射線量の測定の結果、比較的高い数値を計測した34施設において測定を継続するほか、不特定多数が利用する公園及び公共施設533施設での放射線測定を実施いたします。</p> <p>更には、市独自の調査の継続とともに、自主的に放射能測定を実施している団体・個人からの情報を活用し、必要に応じて市が所有する測定機器によって再測定や除染指導を行うなど、引き続き市民の安全・安心の確保に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>また、食品に対する安全・安心確保のために、放射性物質を測定するための、消費者庁の「放射性物質検査機器貸与事業」の貸与申請を行うこととしております。</p> <p>(環境部環境企画課)</p>
生ゴミ回収と再利用のプランを検討されたい。  P 2	<p>都南地域では、盛岡・紫波地区環境施設組合「リサイクルコンポストセンター」において生ごみを堆肥化しておりますが、盛岡地域では、中野地区において、大型電動式生ごみ処理機により生成した堆肥を活用して作物を育てる地域循環の取組みを進めております。今年度は、集合住宅における活用を検証するため、市営仙北西アパートに設置し、12月から稼動しております。</p> <p>また、生ごみの自家処理を家庭で手軽に取組めるダンボールコンポストについては、懇談会や市民のつどいなどの場で紹介するほか、イベントにおけるモニター募集を通して、購入及び利用方法を紹介するなど利用を働きかけております。</p> <p>(環境部資源循環推進課)</p>
資源再利用を促進するためにストックヤード設置の補助の件数と補助率の増強を図られたい。  P 2	<p>ストックヤードの整備は、資源再利用の促進のために非常に有効なことと考えております。平成21年度からごみ集積場所等整備事業補助金の上限を7万円から10万円に引き上げております。補助件数は、町内会・自治会からの要望を基に平成20年度7件、21年度10件、22年度16件、今年度は13件となる見込みです。当該補助金は、補助金見直しの結果において重点化すべきものと位置付けられており、今後も予算確保に努めてまいります。</p> <p>(環境部資源循環推進課)</p>

## 盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 2 歩きたばこ禁止条例の施行を図られたい	<p>ポイ捨ての原因となる歩きたばこにつきましては、中心市街地などの商店街から、その対策として、まずは喫煙マナー向上のための効果的な啓発の取り組みを強化してほしいとのお話をいただき、平成22年度にポイ捨て禁止シールの貼付けを実験的に行って一定の効果が認められたことから、平成23年には商店街と相談しながら、中心市街地の交差点の歩道100箇所に貼付けを拡大し啓発したところでございます。</p> <p>したがいまして、当面は、市民団体等の環境美化活動との連携、職員によるクリーンアップ活動の際の市民への呼びかけなどにより、条例制定によらず、マナー向上に向けた啓発活動を強化してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(環境部廃棄物対策課)</p>
P 2 地球温暖化防止のための実効ある施策を実施されたい。	<p>盛岡市地球温暖化対策実行計画に掲げる温室効果ガス削減には、市民の理解と協力が必要でありますことから、市ホームページ、環境パネル展や出前講座のほか環境啓発イベントの開催、地域との懇談会など直接市民と接するあらゆる機会を捉えて啓発を進めてまいります。</p> <p>また、市民への普及事業といたしましては、今年度より創設した家庭用太陽光発電システム設置補助の拡充など、再生可能エネルギーの普及・促進にむけて今後も、市民やNPOなどとの連携や他都市の先進事例の研究を行うなど、実効ある支援策を講じてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境企画課)</p>
P 2 盛岡で有望な冷暖房システムである地中熱利用が促進するよう、助成制度を策定されたい。	<p>平成16年3月に策定した「盛岡市地域新エネルギービジョン」では、市域における再生可能エネルギーの導入可能性の検討を行っております。</p> <p>その結果、温度差エネルギーである地中熱利用につきましては、本市の特徴として地下水が多く熱交換率が非常に良く、井戸の掘削が容易な地域が多く、地中熱の利用適地が多いことありますことから、助成制度の策定も含めた地中熱利用の導入の可能性につきましては、技術開発の進歩などを踏まえ、さらに調査を進め、今後も検討してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(環境部環境企画課)</p>

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 2 環境保護のため「週2回肉を食べない都市宣言」の実施を要望</p> <p>【都市整備部関係】</p> <p>P 4 旧競馬場跡地の環境ゾーンに子どもたちが環境問題（ごみ問題や野鳥観察など）を学べる施設を建設していただきたい また、自由ゾーンに保育園の設置、パークゴルフ場や野外ステージの設置をしていただきたい。</p>	<p>盛岡市地球温暖化対策実行計画に掲げる温室効果ガス削減には、市民の理解と協力が必要あります。 家庭等において週2回肉を食べないことによりどれだけの環境負荷低減に結びつくものであるかにつきましては、供給元である畜産業界における温室効果ガス排出削減の取組等併せて情報収集を行ってまいります。 (環境部環境企画課)</p> <p>旧盛岡競馬場跡地の環境ゾーンにつきましては、平成22年度に、池や野鳥観察所のある自然の生態を観察できるエリア、太陽光等の再生可能エネルギーを活用したエリア、堆肥の活用等による植物（草花）の循環エリアを設ける内容として、地域の皆様と意見交換しながら計画整備案を作成したところであります。 また、環境ゾーンでは、市民の皆様や子どもたちが遊びながら環境について野外で体験学習できる場としての整備を考えており、市産材を活用したテーブルやベンチなどを備えた東屋を設置する予定としております。 (環境部廃棄物対策課)</p>

# 保健福祉部

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<b>【保健福祉部関係】</b> P 2 保育所待機児童の解消を図られたい。	<p>市では、認可保育所の定員につきましては、これまで平成15年度から23年度の9年間で、1,290名の増員を図ってきたところであり、来年度も、新たに認可保育所が1施設開設される予定であり、このことにより90人の定員増が図られることとなります。</p> <p>このほかにも、入所定員の弾力化等を行いながら、今後におきましても、待機児童の状況を見ながら、積極的に取組んでまいります。</p> <p>(保健福祉部児童福祉課)</p>
P 2 保健所の夜間診療における複数の医師確保および薬剤師、看護師確保や待機のための予算措置を講じていただきたい。	<p>夜間急患診療所は、内科医師1名、小児科医師1名、薬剤師1名、看護師2名（土日祝日は3名）、事務員2名の体制で診療を行っております。</p> <p>不測の事態の発生や患者数の大幅な増加が見込まれるなど診療体制の強化が必要であると判断した場合には、盛岡市医師会など関係団体の協力を得ながら、臨機に柔軟な対応をとってまいります。</p> <p>(保健福祉部保健所企画総務課)</p>
P 2 障がいをもつ児童・生徒が同じ内容で生活できるよう措置してほしい。	<p>「盛岡市障がい者福祉計画」では、「教育・療育の充実」として位置づけ、障がいのない人や様々な障がいのある人々について、学校教育、地域活動、生涯学習を通してその特性をお互いに理解することとしておりますが、「障害者自立支援法」の改正により、学習障がいや注意欠陥多動性障がい、高機能自閉症などの発達障がいも制度の対象となったことから、研究機関をはじめ教育・保健・福祉・医療等各機関が一層連携し、専門的な見地からの研究・検討を行いながら相談・支援等にあたっていくことになります。</p> <p>また、国においては、平成22年6月29日に閣議決定された「障がい者制度改革のための基本的な方向について」に沿って、文部科学省の「中央教育審議会初等中等教育分科会」に「特別支援教育の在り方に関する特別委員会」が設置されて平成23年11月までに13回開催され、交流や共同学習、合理的配慮等環境整備、教職員の確保・専門性の向上などについて検討が進められておりますので、今後の動向を注視してまいりたいと存じます。</p> <p>(保健福祉部障がい福祉課)</p>

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 2 子育て支援を更に底上げされたい。子育てボランティアの助成を強化し、各種資格取得の支援策を拡充されたい。	<p>子育て支援につきましては、重要な施策であると認識しており、昨年度に引き続き「授乳」や「オムツ替え」ができるスペースを設けた、赤ちゃんの駅（DAKKO）を公共施設や商業施設10か所（22年度からの累計：38か所、H23.11末現在）指定したほか、保育所保育料の軽減の継続や放課後児童健全育成事業などの拡充を通じて、子育てと仕事の両立に向けた環境づくりに努めています。</p> <p>子育てボランティアへの助成につきましては、子育てサークルに対して県の助成制度の周知を図っているほか、研修会の開催等についての情報提供を行い支援しているところです。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部児童福祉課）</p>
P 2 市独自の自立支援協議会を作っていただきたい。	<p>障害者自立支援協議会は、国の指針に基づき、市町村ごと若しくは複数市町村による共同実施も可能となっておりますことから、本市では、相談支援事業が「障害者自立支援法」施行前から広域的に実施されていたことや、社会資源不足による市町村連携の観点から、盛岡広域圏内8市町村で平成18年9月に共同で設置しました。</p> <p>協議会の運営につきましては、相談支援事業を中心に順調に推移しておりますが、地域事情が異なることによる課題があることや、「障害者自立支援法」の改正により自立支援協議会が正式に法に位置づけられ、相談支援事業の見直しも行われることから、平成22年度以降、個々の市町村の単独設置や個々の協議会を広域の協議会組織の下に置く案などについて、構成市町村と検討、協議してきましたが結論に至っていない状況です。</p> <p>「障害者自立支援法」に代わる「障害者総合福祉法（仮称）」施行に向けた動向を注視しながら、市町村独自の課題への具体的な対応とともに広域的な課題にも対応することができる協議会の組織や運営について引き続き検討してまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">（保健福祉部障がい福祉課）</p>
P 2 まだ介護が必要でない一人暮らしの高齢者もグループホームで生活ができるような制度の新設を国に働きかけられたい。	<p>介護認定を受けていない高齢者が入居できる施設としては、軽費老人ホームや有料老人ホーム等があります。</p> <p>介護が必要ではないが、一人暮らしに不安を感じているという高齢者から相談があつ</p>

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 2 介護施設の増設、定員増を前倒しで進められたい。	<p>た場合には、軽費老人ホームなどの入所方法、料金などについて情報提供しているところであり、今後も引き続き高齢者の支援に努めてまいります。</p> <p>また、ご要望にありますような、介護が必要でない方を対象とするグループホーム制度の新設につきましては、国への要望は考えていないところでありますので、ご理解をいただきたいと存じます。</p> <p>(保健福祉部介護高齢福祉課、高齢者支援室)</p>
P 2 福祉事業者に対し、市有地の積極的な貸出を行っていただきたい。	<p>平成23年度においては、第4期介護保険事業計画に基づく、特別養護老人ホーム2施設100床と、県からの補助金を活用した上乗せ整備分の定員29人以下の小規模な特別養護老人ホーム1施設29床及び認知症対応型グループホーム2施設27床について、平成24年3月の開所予定として、整備を進めているところであります。</p> <p>また、平成24年度から始まる第5期の施設整備量につきましては、平成23年7月末の施設入所待機者が1,312人であったことを踏まえ、施設整備による介護給付費への影響を勘案しながら、保険料とのバランスに配慮して、特別養護老人ホーム180床、認知症高齢者グループホーム81床の整備とする予定であります。</p> <p>(保健福祉部介護高齢福祉課)</p>
P 2 精神障がい者対策が置き去りにされているので、積極的な対策を講じられたい。	<p>市有地の積極的な貸出につきましては、福祉事業の内容やその状況をお聞きしながら、可能なものについて、市有地の貸付を行うこととしており、今後とも情報の提供に努めてまいります。</p> <p>(保健福祉部地域福祉課)</p>

障がい福祉サービスの面では、「障害者自立支援法」において、身体障がい、知的障がい、精神障がいの3障がいに係る制度は一元化されておりますので、サービスを利用さ

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 2 NPOと連携し、社会的引きこもりに対する施策の実施を図られたい。	<p>れる場合に制度的な差はないものと存じますが、引き続き必要なサービスが受けられ、希望する方の地域生活への移行が進むよう制度に則り対応してまいりたいと存じます。また、法定の福祉サービス以外では、市の単独事業である「福祉タクシー助成事業」において、平成20年度から「精神障害者保健福祉手帳」1級の方を対象といたしましたほか、精神障がいの方が作業所に公共交通機関を利用して通う場合の交通費の一部助成を行っております。</p> <p>なお、精神障がい者が対象となっていない公共交通運賃等の割引制度につきましては、全国市長会では、関係機関に要請するよう国へ要望しているところであります。県においては、北海道・東北7県で歩調を合わせて国に要望しているほか、岩手県バス協会と具体化に向けて協議してきた経緯もあり引き続き申し入れを検討していると伺っております。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部障がい福祉課)</p>
P 2 認可外の深夜保育施設について市の支援策を講じていただきたい。	<p>引きこもり者やその家族に対する支援として、保健師による随時の相談を行っており、必要に応じて、家庭訪問や精神科医師による相談を実施しているところであります。</p> <p>なお、これらの相談事業について、ホームページや広報等により周知しているところであります。</p> <p>また、引きこもり者を抱えた家族が、引きこもりに対する理解を深め適切な対応ができるよう、県保健所との共催による家族教室も開催しているところであります。開催方法や開催時期等について、参加者の意見を下に工夫してまいりたいと考えております。</p> <p>今後とも関係機関との連携を図りながら、「引きこもり」に対する事業の充実に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部保健所保健予防課)</p>

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要望事項	要望に対する回答
P 3 ガン対策の促進と在宅患者への施策を実施すること。特に市民に対して緩和医療への理解を進め、必要になった場合、医師に遠慮することなく緩和医療を施してもらえるようにすること。	<p>可保育所の設置・認可の必要性はないとの方針で概ね了承を得ているところです。また、現在、国においては「子ども・子育て新システム」についての検討が行われておりますが、その中で「早朝・夜間保育」についても検討が行われていることから、その動向を注視してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(保健福祉部児童福祉課)</p> <p>従来から、市民の生活習慣病の予防、健康づくりのために各種がん検診を実施しているところです。平成18年のがん対策基本法の制定、平成20年の岩手県がん対策推進計画の策定に伴い、市においてもがん対策には重点を置き、関係機関とともに市民への啓発や健康づくりサポーターでもある保健推進員の実践活動としての検診協力、平成21年度からの「女性特有のがん検診」事業の実施による無料クーポン券の配布など、受診率向上に向けて取り組んできています。また、市民の健康増進及び発症を予防する一次予防対策として、健康相談や健康教育を各地域で実施しております。</p> <p>在宅患者の施策につきましては、県が、在宅医療を担うかかりつけ医等の医療機関を中心として、訪問看護ステーション、かかりつけ薬局、介護サービス等との地域医療連携体制の構築を図り、さらには、急性期病院とかかりつけ医等の双方向の切れ目のない医療の提供を目指すこととしておりまことから、市といたしましても県や関係機関と連携して取り組んでまいります。</p> <p>緩和ケアにつきましては、国において、がん対策基本法及びがん対策推進基本計画の中で、がん診療に携わる医師等への緩和ケアの研修の推進、がん診療連携拠点病院を中心とした緩和ケアチーム・緩和ケア病棟、在宅療養支援診療所等による地域医療連携体制の構築、がんによる苦痛の軽減を図るために緩和ケアの理解が進むよう普及啓発を推進すること等が、取り組むべき施策とされているところです。</p> <p>県においては、県がん対策推進計画及び県保健福祉計画の中で、国の計画等に基づく各施策を、県、市町村、県民、医療機関、大学、検診機関、関係団体等が一体的な取り組みにより推進することとしており、今後とも連携を図りながら緩和ケアについての普及啓発等に努めてまいります。</p> <p>また、緩和ケアの充実に向けて、がん診療に携わる全ての医師を対象として、県緩和ケア医師研修会が平成20年度から計画的に実施されており、県内の研修修了者は平成</p>

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
	<p>23年3月現在で422人となっております。 (保健福祉部保健所健康推進課・企画総務課)</p>

市立病院

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
【市立病院】 P 5 単年度収支均衡を図られたい 累積債務の解消のために早期に対策を講じてい ただきたい	盛岡市立病院経営改善計画の4年目となった平成22年度におきましては、常勤医師の異動等により前年度に比べ患者数は減となったものの、一般病床の病床利用率や診療単価の向上等により医業収益は増加しております。しかし、業務量増大による時間外勤務手当などの増加、 <u>東日本大震災の影響</u> により経費削減が計画を下回るなどしたため、純損失は、平成21年度とほぼ同額の1億9千万円となりました。 平成23年度からの新たな経営改善計画では、平成23年度に純利益を計上することとなつておりますことから、「患者中心の医療の推進」、「地域医療連携の推進」、「経営改善の推進」の3つの基本方針に基づき、急性期医療を担う大規模病院との連携のもと、現在の急性期患者に加え、亜急性期患者の受け入れを積極的に行いながら、病院事業管理者のもとで全ての職員が一丸となり、病院経営の健全化に取り組み、累積債務の縮小に取り組んでまいります。 <i>エコニーしゃくさん（沿岸）市内ひたい者へ医師江本</i> 。（市立病院総務課）
P 5 常勤勤務医の確保に努められたい	市立病院にとって優秀で意欲のある医師を確保することは、医療の質の向上や経営改善を進めるうえでも重要な課題であり、関係機関との情報交換や連携などにより医師確保対策に取り組んでまいります。（市立病院総務課）
P 5 休診している診療科の再開をして頂きたい	現在休診している小児科及び産婦人科につきましては、岩手医科大学の医局におきましても医師が十分に確保されておらず、医師派遣は極めて困難な現状となっておりますことから、ご理解をお願いいたします。（市立病院総務課）
P 5 経営改善計画の総括を早期に実施して頂きたい	平成19年度から平成22年度までの第一次経営改善計画においては、計画当初から常勤医師の退職等により入院患者数が計画を下回ったため、診療収入の目標を達成することができず、計画最終年度に単年度収支均衡を達成できませんでした。 しかし、病病連携、病診連携の推進による紹介患者の増加と亜急性期病床の設置等により一般病床利用率が毎年度改善し、高度医療機器の積極的な利用や手術件数の増加等により診療単価についても改善を図ることができました。また、経費削減についても経営コンサルタントの導入等により給与費、材料費、委託費等の削減に一定の成果を上げることができました。これらのことから、計画前の平成18年度の経常損失5億1千万円を

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>P 5 市内病院と他の医療機関との連係強化を進められたい</p>	<p>平成22年度の経常損失1億8千万円まで改善することができました。このような第一次経営改善計画による改善実績の評価・検証をもとに、平成23年度からの新たな経営改善計画を平成23年3月に策定しており、これにより、なお一層の経営改善の取り組みを行ってまいります。 (市立病院総務課)</p> <p>市立病院の基本方針のひとつに「地域医療連携の推進」を掲げているところであり、地域のかかりつけ医や中核病院等の他の医療機関との適切な役割分担と連携により、地域医療の充実に努めてまいります。 (市立病院総務課)</p>

# 商工觀光部

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【商工観光部関係】</p> <p>P 3</p> <p>空き店舗対策の拡大と家守事業などの仲介事業を市の事業として行えるよう、調査研究を進めてほしい            （【総務部関係】「空き教室」「空テナント」「空室」の有効な活用策を策定されたいを含む）</p>	<p>現在、空き店舗対策として、中心市街地エリアで空き店舗を活用し、新たに開業する方に改装費の一部助成を行っているところですが、当該事業は中心市街地における空き店舗の連鎖を食い止めることを主眼としており、現段階ではその適用範囲の拡大は考えていないものでございます。</p> <p>また、空き店舗対策は、各個店への支援もさることながら、商店街としての魅力向上も重要な要素の一つであることから、市内全域の商店街等を対象としたコンサルタントや講師の派遣を行っているほか、盛岡市商店街連合会を経由したイベント支援、街路灯電気料支援、情報発信などを行い、市全域の商店街の魅力向上を図っているところであります。</p> <p>次に、家守事業などの仲介事業についてですが、民間活力による事業運営が望ましいと考えますが、行政として支援できるところがあるか研究してまいります。なお、民間事業者が実施している家守事業につきましては、中心市街地活性化基本計画の一事業として位置づけているところでございます。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部商工課）</p>
<p>P 3</p> <p>新事業支援センターの家賃を軽減し、空室がないよう努められたい</p>	<p>新事業創出支援センターの使用料につきましては、㎡当たり月額800円と市内相場と比較して低廉に設定しております。</p> <p>現在の入居状況は、7棟に対して、被災企業2社への無償貸与を含め6棟に入居しており、未入居の1棟についても、問い合わせをいただいており、入居状況は改善しております。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部企業立地雇用課）</p>
<p>P 3</p> <p>新規の企業誘致を図られたい</p>	<p>新規の企業誘致につきましては、震災の影響や厳しい経済状況の中で、今年度2社に立地をいただき、さらに新規立地に向け複数企業と交渉を継続しております。</p> <p>また、今年度から首都圏に企業誘致推進員を配置し、立地意向の積極的な情報収集と企業訪問を行っており、来年度についても引き続き新規の誘致に向け努力して参ります。</p> <p style="text-align: right;">（商工観光部企業立地雇用課）</p>

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要望事項	要望に対する回答
P 3 通年の企業誘致促進対策委員会（各種企業団体等の委員）設置を要望	<p>企業誘致に際しましては、これまでも関係団体等から情報提供をいただいているほか、既立地企業との懇談会開催や在京盛岡広域地域産業人会などの企業ネットワークを形成するなどの取組を行っておりますことから、現在新たな委員会を設置する予定はございませんのでご理解願います。</p> <p>（商工観光部企業立地雇用課）</p>
P 3 ひとり親家庭の就労対策を行うこと	<p>母子家庭の就労対策につきましては、もりおか女性センターにおいてスキルアップや起業促進などの講座を開講し、就労を支援しておりますが、来年度についても事業実施に向け検討を進めているところです。</p> <p>また、児童福祉課においては、就職に有利な資格を取得できるよう母子家庭自立支援教育訓練給付金支給事業のほか、修業中に一定の生活資金を支給する母子家庭高等技能訓練促進費支給事業や、盛岡公共職業安定所と連携して、就職等のサポートを行う母子自立支援プログラム策定事業を引き続き進めてまいります。</p> <p>父子家庭の就労対策につきましては、保育所における優先入所に加え、仕事等により家庭での育児が一時的に困難になった場合に児童養護施設等で児童の養育を行う子育て短期支援事業を引き続き進めてまいります。</p> <p>さらに、盛岡公共職業安定所や関係機関と連携し就労促進を図るとともに、各事業所に育児・介護休業法等周知するなど、適正に運用されるよう啓蒙・啓発に努めています。今後とも、関係機関との連携を図りながら、さらにひとり親家庭に配慮した就労支援を推進してまいります。</p> <p>（市民部男女参画国際課、保健福祉部児童福祉課、商工観光部企業立地雇用課）</p>
P 3 玉山区を含む北東部地域の振興の為、工業団地の整備を促進されたい	<p>玉山区を含む北東部地域の振興は、当市のバランスのとれた発展を図る上からも重要であると認識しており、玉山区内における工業団地建設を促進するため、団地候補地の基礎調査や当該候補地の基礎資料を作成してきたところです。現在、立地企業の掘り起こしに取り組んでいるところであり、厳しい経済情勢が続いておりますが、今後も工業</p>

盛岡市議会「糺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 3 観光における二次交通（バス、タクシー）利用促進策を講じられたい	団地建設の具体化に向けて、さらに努力してまいりたいと存じております。 (商工観光部企業立地雇用課)
P 3 賢治・啄木を活かした観光拠点を整備されたい	J R 東日本や旅行会社の企画商品として、観光の目的地などでバスやタクシーを低料金で利用できるプランがありますが、今後も観光客のニーズに対応した商品開発を旅行会社などに働きかけるとともに、新規路線の可能性を含めた検討などをバス・タクシー会社にお願いしてまいりたいと存じます。 (商工観光部観光課)
P 3 つなぎ温泉の活性化を図られたい	宮沢賢治と石川啄木につきましては、その足跡や市内のゆかりの地などを観光マップやガイドブックなどで紹介しておりますほか、平成18～22年度に実施した「啄木の郷観光ルート整備事業」では、啄木や玉山区の自然をテーマにした観光ルートを設定し、観光案内板や誘導板の整備などを行いました。今後も、「石川啄木記念館」や「啄木新婚の家」「もりおか啄木・賢治青春館」などを核に、賢治・啄木を生かした観光の振興に努めてまいりたいと存じます。 (商工観光部観光課)
P 3 文化観光パンフレット作成やポスターの全国的配布をしていただきたい	つなぎ温泉の活性化に向けて、つなぎ温泉観光協会の活性化事業への支援を行っており、平成23年度は仙台圏や首都圏向けの広告宣伝、螢鑑賞会の開催、小岩井農場や鶯宿温泉との共同企画事業などが行われました。今後も同温泉の活性化と集客増加、観光地としての魅力の向上に向けて支援してまいりたいと存じます。 (商工観光部観光課)
	観光パンフレットやポスターにつきましては、当課をはじめ市役所の各課が関係するイベントや会議だけでなく、関係機関や観光団体などが関係するイベントや会議などにも提供しております。国内外で開催される旅行博覧会や各種キャンペーンなどへの提供や、インターネットによる請求なども増えており、国内に限らず、世界に向けて観光PRに努めているところであります。

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答 (商工観光部観光課)
<p>【保健福祉部関係】</p> <p>P 3</p> <p>障がい者雇用を促進するための対策を講じること。</p>	<p>盛岡公共職業安定所や関係機関と連携し、雇用の促進を図るとともに、岩手労働局等が主催する「障がい者雇用関係情報交換会並びに障がい者就職相談会」に参加し、障がい者の雇用促進に努めています。</p> <p>(商工観光部企業立地雇用課)</p>
<p>【教育委員会】</p> <p>P 5</p> <p>石川啄木記念館の活動を推進するために助成策を講じられたい。</p>	<p>財団法人石川啄木記念館の活動につきましては、平成23年度も引き続き運営費について補助金助成を行い、石川啄木の顕彰活動を支援しております。また、平成24年度は啄木没後百年記念事業を展開しますことから、それらの事業とあわせて支援してまいります。</p> <p>(商工観光部ブランド推進課)</p>

農  
辰

林

部

盛岡市議会「糺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
【総務部関係】  P 1 ・庄ヶ畠防災センターの駐車場の舗装工事を要望	庄ヶ畠地区振興センターの駐車場につきましては、今年度、地域の要望により敷き砂利を支給したところでございますが、加えての舗装工事につきましては、所管施設全体の維持修繕計画等や緊急性を勘案しながら、実施について検討してまいりたいと存じます。  (農林部農政課)
【農林部に関する要望事項】  P 3 ・小学生に農業教育を実施していただきたい。	小学生を対象とする農作業体験につきましては、食育、地産地消や農業全般への理解を深める観点からも有意義であると認識しております。 平成20年10月に策定した食育推進計画の指標として「農作業体験を実施する小中学校数」を設定し、平成22年度は市立小学校45校のうち36校、市立中学校24校のうち11校が田植え体験、野菜栽培、酪農体験などを実施しており、引き続き、教育委員会等関係機関や地域の農業者の方々と連携を図りながら、勤労の尊さや生産の喜びなどを体験できるよう努めてまいりたいと存じます。  (農林部農政課)
P 3 ・日戸地区に生活改善センターの整備をされたい。	日戸地区には、昭和46年度に玉山生活改善センターが設置され、玉山地区公民館や市役所玉山出張所との併用施設として幅広く利用されてきたところでございますが、22年度に玉山地区公民館が新たに建設されたことに伴い、その機能は新公民館に移行し、地元住民の活動の拠点として活用されているところでございますことから、生活改善センターの整備は予定していないところでございます。 また、老朽化した同施設の存廃につきましては、地域の意向を踏まえながら検討してまいりたいと存じます。  (玉山総合事務所産業振興課)
P 3 ・市の民有林の整備に市独自の公費助成を実施していただきたい。	国・県の補助制度「森林整備事業」(一般的な補助率68%)に加え、市が9%以内の追加補助として「森林適正管理推進事業」を実施しております。 なお、平成24年度につきましても、制度を継続してまいりたいと存じます。  (農林部林政課)

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 3 ・農業の流通販売ルートの整備に努められたい	<p>農業の流通販売ルートの整備につきましては、消費拡大や農業者の所得向上に大きな効果が期待できますことから、生産者、関係団体、卸売業者、小売業者及び飲食店等と連携しながら流通ルートの構築を図るとともに、生産者と実需者とのマッチングを図るイベントや物産展等に出品しながらPR活動を行うことにより、販路の開拓や拡大に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>(農林部農政課)</p>
P 3 ・街中に直販所や「まちなかやおや」さんの開設を望む	<p>市内には、農家が中心になって運営しております農産物の直売所が15箇所あり、地元で収穫された新鮮な農産物を販売し、消費者から高い支持を得ているところでございます。また近年、民間企業等が展開する直売所が街中を中心に新規参入し、競合している現状ですが、それぞれ立地条件や取り扱う商品などを工夫しながら、それぞれの特徴を生かした営業が行われているものと認識しておりますので、それらの推移を見守ってまいりたいと存じます。</p> <p>(農林部農政課)</p>
P 3 ・農業研究機関と連携し、新たな地場野菜、地場果実の育成に努められたい。そのための研究費の助成を図られたい	<p>野菜や果実などの農産物の品種改良や新品種開発につきましては、国や県の試験研究機関を中心に実施されているところでございます。</p> <p>市といたしましては、試験研究機関が国や県の機関でありますことから、直接的な助成は考えておりませんが、農協や農業改良普及センターと連携を図りながら、地域特性を生かした品種改良や新品種開発が行われるよう要望してまいりますとともに、必要な経費の確保等につきましても関係機関等に働きかけてまいりたいと存じます。</p> <p>(農林部農政課)</p>
P 3 ・民有地や住宅地と隣接する山林の伐採や手入れの指導を願いたい。	<p>住宅地と山林が隣接する地域においては、倒木の危険や落ち葉による住宅への被害が想定されますが、基本的には住民と山林の所有者が話し合いによる解決が望ましいことと考えております。</p> <p>しかしながら、時間が経過する中で、所有者の転居等により、所有者との連絡ができなくなる場合があり、それによって解決が困難になり、危険性の増大や住宅への被害が進行する場合もあるものと考え</p>

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>・中山間地の活性化を図られたい。</p> <p>P 3</p>	<p>したがいまして、今後も、このような場合には、現地調査を行い、対応の必要性があると判断される場合は、所有者を調査し、連絡をとりながら山林の管理について、相談に応じるとともに、ホームページで住宅地に隣接する山林所有者への注意喚起を行ってまいりたいと存じます。</p> <p>(農林部林政課)</p> <p>中山間地は、農業生産、水源涵養、自然環境保全など多面的な役割を担う地域でありますことから、アロニア、行者にんにく、短角牛やそばなど、その地域に合った農畜産物の振興を図りながら、支援を行ってきております。</p> <p>また、平成23年度から中山間地域等直接支払では、交付金の2分の1以上は農業者個人に支払うことを原則とする等の見直しが行われているところであります。市といたしましては、今後も国、県と共に同制度による活動を支援しながら、中山間地の活性化を図つてまいりたいと存じます。</p> <p>(農林部農政課)</p>

# 中央卸売市場

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【中央卸売市場】</p> <p>P 4</p> <p>今後の市場の姿を早期に市民に示されたい。</p> <p>基金の状況や手数料収入などの実態をわかりやすく広報されたい。</p> <p>他市場の改革成功例を取り入れ市場の活性化に取り組んでいただきたい。</p>	<p>昨年、設置されました市場経営検討部会におきまして、国第9次卸売市場整備基本方針を踏まえながら、経営戦略や市場形態について協議・検討しておりますが、当部会における検討が終了後、早期に公表いたします。</p> <p>(中央卸売市場業務課)</p> <p>基金等の経営実態につきましては、市民の市場に対する理解を深めていただくため、これまで施設見学会や体感ツアー、市場まつりなどの機会をとらえ、PRに努めておりますが、さらに、今年度からは決算の概要についてもホームページを活用して周知しております。</p> <p>(中央卸売市場業務課)</p> <p>市場活性化につきましては、これまで推進してまいりました「市場活性化ビジョン」のほか、市場経営検討部会での検討結果や他市場の事例を踏まえながら、引き続き場内関係者一丸となって取り組んでまいります。</p> <p>(中央卸売市場業務課)</p>

建

設

部

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
【建設部関係】	
P 3 市営青山アパートの早期建て替えを実施されたい	青山二、三丁目アパートの建替え事業については、平成23年度からの総合計画実施計画に位置付けており、23年度は基本構想を策定し、24年度には実施設計、25年度から建設工事に着手し、その後順次総合計画に位置づけながら建て替えてまいりたいと存じます。 (建設部建築住宅課)
P 3 梨木町上米内線の工事の早期完了。	梨木町上米内線につきましては、既に国道4号から県立中央病院前までの約700mについては、平成17年3月に完成しており、現在、上田側と梨木町側から用地取得、建物移転補償等を進めているところであり、22年度末の事業費ベースでの進捗率は54%となっております。 今後におきましても、引き続き重点的に整備を進め、JR山田線梨木町踏切を含む残りの区間についても早期に全線供用させるよう努力してまいりたいと存じます。 (建設部道路建設課)
P 4 歩道における幅員の確保と街路樹設置の見直しを図られたい。	歩道は、歩行者、自転車等の交通量や道路のネットワーク特性、地域特性等を考慮し、必要とする幅員で整備することとしております。 また、植樹樹は、都市の修景や延焼防止、緩衝機能等の役割がありますが、設置にあたりましては、歩道幅員と植樹樹幅員を考慮し、歩行者空間に支障のない場合に限り、整備するように検討してまいりたいと存じます。 (建設部道路建設課)
P 4 中心市街地における使い易い駐輪場の増設を図られたい	市では、平成20年4月1日施行の「盛岡市自転車の安全利用及び利用促進並びに自転車等の放置防止に関する条例」を受け、平成20年度に大通地区にパーキングチケット等を活用した駐輪場を3箇所設置したところです。 今後も、商店街や事業所の協力をいただきながら、放置禁止区域の拡大も視野に入れ、駐輪場の整備に取り組んでまいりたいと存じます。

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答 (建設部交通政策課)
P 4 高齢者にやさしい除雪体制を実施されたい	<p>高齢者にやさしい除雪体制の構築につきましては、生活道路を対象とした、小型除雪機貸し出し事業をはじめとした市民協働による除雪体制のさらなる充実が不可欠と考えられることから、今後も市民との連携を図る各種施策の推進に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>なお、機械除雪は早期交通確保の観点から、個別の間口あけ等の対応は困難な状況にありますことから、福祉除雪の申込みを市民対応専門窓口でお受けいたしますので、ご活用いただきたいと存じます。</p>
P 4 田沢湖線前潟駅の早期着工を図られたい／IGR下田駅の早期着工	<p>田沢湖線前潟駅につきましては、平成21年度、新駅設置可能性調査を行ったところであります。JR東日本から、更により詳細な調査が必要との指導があったことから、今年度調査を予定しておりましたが、JR東日本から、沿岸被災地対応のため、今年度の実施が困難であるとのことから、次年度に繰越す予定しております。</p> <p>また、IGR下田駅につきましては、前潟駅の調査の中で、需要等の検討を行うこととしております。</p>
P 4 仮称南仙北駅の総合計画への格上げを図られたい	<p>岩手飯岡駅と仙北駅間の新駅の設置につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取り組みとして市総合交通計画に新駅設置の可能性の検討を位置付けておりますが、よりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら検討してまいりたいと存じます。</p>
P 4 山田線の夕方時間帯の増発を早急にされたい	<p>「盛岡市・JR東日本行政連絡会」等を通じて今後も要望してまいりたいと存じます。</p>

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 4 山田線を都市鉄道として活用されたい。また、そのために府内にプロジェクトチームを設置されたい	(建設部交通政策課)  利用者にとりまして、利便性が向上するよう、増便について、JR東日本に要望して参ります。また、今後とも府内関係機関と連携を図りながら、取り組んでまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課)
P 4 東北本線の活性化（IGRと相互乗り入れ）や701系電車に転換クロスシートの設置、増結を要請されたい	 相互乗り入れにつきましては、事業者間の費用負担の課題があると伺っております。また、転換クロスシートにつきましては、JR東日本からは、701系電車は、朝夕の通勤通学の混雑時にできるだけ多くの方に乗車いただき、スムースな乗降ができるようにロングシートとしており、保有車両を最大限活用している現状では、混雑時と日中を区別して運用することが困難なため、転換クロスシート化、増結は難しい旨伺っております。 (建設部交通政策課)
P 4 仙北町駅橋上化の早期実現の調査費の予算化を実施されたい、またエレベーターの先行設置を実施されたい	 仙北駅橋上化と自由通路へのエレベーター設置につきましては、整備に多額の費用やJR東日本との費用負担などの課題もあり、現在国において、鉄道駅のバリアフリー化について、これまでの1日当たり平均利用者が5千人以上から3千人以上の駅に拡大するなどの移動円滑化の促進に関する基本方針の一部改正を行っており、これらの動向を注視するとともに、整備費の軽減方策なども含め、JR東日本と引き続き相談してまいりたいと存じております。 (建設部交通政策課)
P 4 自転車レーンの連続した整備並びに交差点・路側帯の整備を促進されたい	 自転車走行空間につきましては、大通や盛南地区に整備を行ってきたところであり、自動車や自転車、歩行者が多い、市道本町通二丁目上田四丁目線のうち国道4号交差点から都市計画道路梨木町上米内線交差点までの約1,300m区間を整備することとし、今年度から工事に着手しております。この路線に連続する事業中の梨木町上米内線におい

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 4 山田線の踏切信号機の設置（三つ割、山岸、梨木町）	ても自転車走行空間の整備を行うこととしているとともに、国においても、国道46号のうち館向交差点から市営体育馆前交差点までの区間に整備を行うこととしております。今後とも国・県と連携しながら整備の拡充を図ってまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課・道路建設課)
P 4 バス停の200メートルおきの設置（増設）と全バス停へのベンチ設置	踏切信号機につきましては、JR東日本管内で事例が無いこと、鉄道技術研究所等での安全性への充分な検討が必要なこと、事故が発生した場合の責任等の課題があり、設置は困難な状況と伺っております。 (建設部交通政策課)
P 4 【都市整備部】 新駅設置により道明地区土地区画整理事業を促進されたい	バス停の設置（増設）につきましては、交差点やカーブ等からの距離、交通量の多い路線におけるバスベイの設置等、安全性確保の視点での公安委員会との協議や沿線土地所有者のご理解が必要でございます。また、ベンチにつきましては、横断防護策と兼用ではありますが、昨年、盛南地区で2箇所設置して参りましたが、設置空間の確保の課題もありますことから、バス停上屋設置と合せるなど、地元の協力も頂きながら、今後とも取組んでまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課)
【教育委員会】	岩手飯岡駅と仙北駅間への新駅設置につきましては、公共交通機関へ転換しやすい環境づくりのための取り組みとして市総合交通計画に設置可能性の検討を位置付けておりますが、もりおか交通戦略では長期的な課題としており、今後、周辺の市街化の状況等を踏まえながら、検討してまいりたいと存じます。 (建設部交通政策課)

団体名： 紗の会

盛岡市議会「紗の会」平成24年度事業の予算要望への回答

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 5 市外からの学生や留学生に対し公営住宅の貸与などを実施して頂きたい	公営住宅の入居については、公営住宅法による入居資格を有する者は、市外の学生や留学生であっても、入居募集に応募できることとなっております。 (建設部建築住宅課)

# 都市整備部

盛岡市議会「糺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【環境部関係】</p> <p>P 2</p> <p>高松の池の浄化につとめホタルの里づくりをすすめられたい。</p>	<p>高松の池の浄化につきましては、地元町内の皆様及び公園指定管理者並びに市で構成する高松の池環境整備協議会を設置し、地元町内会皆様の浄化活動はもとより、市の公園整備においても水質浄化に努めてきております。平成20～21年度においては旧盛岡競馬場跡地の公園ゾーンの整備に併せ、高松の池上流付近に沈砂池や水質浄化のためのバイパス管路等の整備を行ってきたところでございます。その成果として、平成22年度には、高松の池上流部にホタルの存在が確認されたところです。引き続き地元の皆様と協働で水質の浄化に努めて参りたいと存じます。</p> <p>(都市整備部公園みどり課)</p>
<p>【商工観光部関係】</p> <p>P 3</p> <p>中心市街地のみではなく、バランスの良い街づくりの為の対策を講じられたい。</p>	<p>本市のまちづくりの目標は、総合計画の基本構想における世界に通ずる、「元気なまち盛岡」の実現を目指しております。この目標を踏まえた都市形成の進め方は、周辺の丘陵地や森林を保全し、中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地の充実を図るとともに、適切な機能分担に基づき、現都心から盛岡駅西口地区及び盛岡南地区において連続的な都心を形成し、その周辺には住宅地や農用地を配置することにより、県都及び北東北の拠点都市としての施策をバランスよく実施しているところです。</p> <p>また、各地域におけるまちづくりにつきましては、ワーカーショップ等を踏まえて策定した都市計画マスタープラン地域別構想に基づき、各地域のまちづくりの目標を定め、具体的な施策の実施に努めています。</p> <p>さらに、各地域のまちづくりにつきましては、まちづくり懇談会等を通じて地域の皆様との話し合いを行うとともに、地域住民の方々による自主的なまちづくり活動に対して支援しているところであり、今後とも、市民協働の取組みを行いながら、本市のまちづくりを進めてまいります。</p> <p>(都市整備部都市計画課)</p>
<p>P 3</p> <p>いしがきミュージックフェスティバル運営費の総額を増額されたい。</p>	<p>いしがきミュージックフェスティバルにつきましては、「民意の活動とアイディア」から発展した事業として、盛岡城跡公園を中心に幅広い年齢の人々に愛され、年々来場者</p>

盛岡市議会「糺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【都市整備部関係】</p> <p>P 4 人口減少時代に促した都市計画に修正願いたい。</p>	<p>数が増え、交流と賑わいを取り戻す起爆剤となっております。また、今年は震災復興を願う多くのアーティストの参加があったところです。</p> <p>現在、当市で進めている「お城を中心としたまちづくり計画」の中に位置付けされた市民協働による大変有意義なイベントの一つとして認識しておりますが、当課に配分される予算の状況から判断しますと、今年度と同額程度と考えておりますので、御理解をお願いいたします。</p> <p>(都市整備部公園みどり課)</p>
<p>P 4 松園団地や湯沢団地などの団地の活性化策を講じられたい</p>	<p>盛岡市総合計画や盛岡市まちづくり研究所、岩手県が定めた盛岡広域都市計画区域マスターplan等におきまして、本市の将来人口は減少すると予測されております。</p> <p>また、平成21年度に見直しを行いました「盛岡市都市計画マスターplan」におきましても、人口減少社会の到来に受け、市街地の周辺部への拡大を規制するとともに効率的で機能的な土地利用を基本としたコンパクトな市街地の形成を図ることとし、それに合わせて、コミュニティの保全や地域の特徴を活かしたまちづくりなどを行うこととしております。</p> <p>(都市整備部都市計画課)</p>

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 4 新駅設置により道明地区土地区画整理事業を促進されたい。	事業費の確保が厳しい状況ではございますが、道明地区の市街化を促進させるため、土地区画整理事業の整備スケジュールに沿った事業費の確保に努め、効率的な整備の促進に努めてまいります。 (都市整備部盛岡南整備課)
P 4 盛岡機関区の土地利用の方向性を示されたい。	盛岡駅西側の旧盛岡機関区の用途地域は工業地域となっており、土地の所有者はJR貨物及びJR東日本であり、現在2社により土地の調整や活用の検討が行われております。 土地利用の方向性につきましては、土地所有者との情報や意見の交換を引き続き行ってまいります。 (都市整備部都市計画課)
P 4 土地区画整理事業における保留地処分の徹底をされたい。	土地区画整理事業の保留地処分は、近年の景気の低迷や新設住宅着工戸数の減少などから厳しい環境にあると認識しております。市では、庁内関係課による土地活用プロジェクトを立ち上げて対応するとともに、広報や「ウェブもりおか」での紹介や公募、市内ハウスメーカー等への情報提供等、総合的な販売促進活動を行っているところであります。 平成23年度に入ってからは、盛岡駅西口地区の一般保留地は完売し、浅岸地区の保留地は9区画が処分され、市施行事業の保留地の半数以上を処分しております。 また、土地活用の取組みを強化するため、未利用市有地の土地活用、処分事務を一元的に行う組織・財産活用推進室が総務部管財課内に設置されましたので、相互に情報を収集、提供し合い、さらに積極的な保留地販売に努めてまいりたいと考えております。 (都市整備部盛岡南整備課、市街地整備課)
P 4 盛岡南公園の南側（草むら部分）をスポーツグランドとして整備して頂きたい。	盛岡南公園の公園事業につきましては、平成19年度で現開設区域の整備を完了し現在は休止中としているところでございます。ご要望の南側の箇所につきましては、健康広場として整備済みの箇所となっておりますので、再整備につきましては難しい状況となっておりますので、御理解をお願いいたします。 (都市整備部公園みどり課)

# 玉山總合事務所

盛岡市議会「糺の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糺の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<p>【玉山総合事務所】</p> <p>【建設部関係】</p> <p>P 3</p> <p>市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備及び水路の整備をされたい。</p>	<p>市道日戸柴沢線の常光寺より先の拡幅整備及び水路の整備につきましては、新市建設計画の対象路線を優先的に整備することとしておりますが、当面の対策といたしまして道路維持管理事業の中で、損傷等の度合いや緊急性等を判断のうえ、待避所の設置及び水路の改修に努めてまいりたいと存じます。</p> <p>(玉山総合事務所建設課)</p>
<p>P 3</p> <p>市道日戸柴沢線日の出橋の改良（拡幅）を実施されたい。</p>	<p>市道日戸柴沢線日の出橋（日戸柴沢線1号橋）の改良（拡幅）につきましては、今年度測量設計調査を実施しましたので、平成24年度については、道路整備に係る電力柱等支障物件移設補償を行い、平成25年度以降に改良（拡幅）工事を実施する予定としております。</p> <p>(玉山総合事務所建設課)</p>
<p>【商工観光部に関する要望】</p> <p>P 3</p> <p>旧外山御料牧場を示す看板を跡地に設置していただきたい</p>	<p>外山・藪川の歴史につきましては、一里塚や御料牧場など広くし市民の皆様に知つていただくことも必要であると存じております。旧外山御料牧場跡地に看板設置をとのことにつきましては、看板設置も含め、今後、地域の方々とともに御料牧場やその他の歴史遺産を地域振興に結びつける活用方法について、協議・研究してまいりたいと存じます。</p> <p>(玉山総合事務所産業振興課)</p>

上 下 水 道 部

## 盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
<b>【上下水道局関係】</b> P 4 隨意契約を見直し競争原理の導入を図られたい。	<p>上下水道局では、平成22年4月から契約事務を市長内部部局に一元化・依頼することで、競争入札を原則として入札契約事務を実施しております。</p> <p>競争原理の導入につきましては、災害等に伴う応急工事、小規模修繕工事、老朽施設等の設備・機器等の機能維持に係る補修・修繕工事など、競争入札になじまない場合や、競争が成立しない場合等に随意契約としており、これら以外の一般的な工事につきましては、基本原則に沿った契約を実施しているところであります。</p> <p>今後におきましても、可能な限り競争原理に即した入札方法の導入に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(上下水道部水管路課、浄水課、下水道整備課、下水道施設管理課)</p>
P 4 人口や使用量など長期的な視点に立った水道供給体制や浄水場整備体制を作成していただきたい。	<p>盛岡市の水道事業における長期的な視点に立った施設整備の方向性については、平成36年度を目標年次とする「もりおか水道施設整備構想」(平成18年策定、平成19年改訂)に示しており、具体的な整備計画については「新盛岡市水道事業基本計画」(計画期間:平成17~26年度)に位置づけて整備を進めております。基本計画は人口や水需要の動向など環境の変化を踏まえて毎年度見直しを行っているところであり、今後とも「市民に信頼され続ける水道」の構築を推進してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(上下水道部みず管理課)</p>
P 5 下水道事業における老朽施設の計画的な更新を願いたい。	<p>下水道施設の更新の計画につきましては、平成21年度に「盛岡市下水道施設維持管理方針」を策定し、国が平成20年度に創設した下水道長寿命化支援制度を活用することとし、平成21年度から布設年度が古い合流区域の管路施設の調査を進めまいりました。</p> <p>この調査結果を基に、平成23年度には合流区域の菜園、内丸地区において長寿命化計画を策定し、平成24年度には国へ同意申請を行う予定としており、長寿命化計画に基づき管路施設の計画的な改築・更新を進めて参りたいと考えております。</p> <p>また、平成24年度には、ポンプ場施設の長寿命化計画策定のための調査に着手を予定しております。</p> <p style="text-align: right;">(上下水道部下水道整備課)</p>

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 5 市民負担をおさえられたい。	<p>上下水道事業につきましては、水道事業は水道料金、下水道事業は下水道使用料で事業を行っておりますが、社会経済情勢の変化により水需要が伸び悩む中で、施設の老朽化に伴う更新事業や改良事業などの必要な財源を確保するため、民間委託などによる更なる効率化や業務の見直しを推進するほか、現有施設を適切に評価し更新投資の平準化を実践するなど、経営の健全化に向けた経費節減に取り組み、市民負担を極力抑えるよう努めて参りたいと考えております。</p> <p>(上下水道部総務経営課)</p>

教育委員會

盛岡市議会「糾の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糾の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
【市民部】  社会教育のマナーアップ促進をされたい  P 2	<p>マナーとは、「他者を気遣う」という気持ちの現れであり、個人個人が心を鍛え、相手を不快にさせないよう行動することであると存じます。都市化の進行や隣人関係の希薄化により、家庭や地域の教育力が低下し、公共心の欠如、他人を思いやる心や社会貢献の精神の希薄化などが問題となってきており、公民館におきましても、様々な事業の中で、人と人とのつながりを大切にするよう努めています。今後ともこうした取組のほか、様々な機会を捉え、マナーアップに取り組んでまいりたいと考えております。</p> <p>(教育委員会事務局生涯学習課)</p>
【環境部】  文化財保護に更に努力されたい。  P 3	<p>文化財保護は、先人が残した貴重な文化遺産を良好な状態で後世に伝え残す重要な責務であるという認識のもと、盛岡城跡や志波城跡等の保存整備事業や埋蔵文化財確認調査事業に継続して取り組むほか、市内に残る有形・無形の文化財の保護活用を図るために平成23年3月に作成した「盛岡市文化財基本構想」をもとに一層の文化財保護行政の推進に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局歴史文化課)</p>
【教育委員会】  学力の一層の向上策を講ずること。  P 6	<p>学力向上につきましては、市教育委員会として重点課題であると考えております。学校では、全国学力・学習状況調査や県学習定着度調査等の結果から児童生徒の学力実態の分析をしたり、校内授業研究会を通して授業改善を図りながら、学力の向上に努めています。</p> <p>市教育委員会では、教員の指導力の向上を図るために、各校の校内研究会への指導主事の派遣、研究指定校による公開研究会の開催を行っておりますし、平成21年度に立ち上げた「盛岡市学力向上対策委員会」において、学力向上にかかる具体策を検討し、盛岡市として統一した取組を行っております。また、教育研究所では、授業改善のために、学力実態の把握と分析、効果的な学習指導法の研究、研修会や公開講座の開催等を行っております。今後も、各学校と教育委員会が連携しながら、児童生徒の学力向上</p>

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 6 小中・中高連携の強化を図ること。	<p>に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局学校教育課)</p> <p>小中連携につきましては、これまで取り組んできておりますが、更に連携を強化するため、全小中学校において一貫教育を導入することとし、平成21年度から段階的に研究指定校を定め、研究を行っております。</p> <p>小中一貫教育の推進に当たっては、学校区や地域などの実態を考慮しながら、義務教育9年間を見通した教育課程を編成するとともに、小中学校の教員が協力して授業の在り方などを研究し、小中学校の連携の強化につながるよう努めしております。</p> <p>また、盛岡地域生徒指導研究推進協議会の中学校区連携活動事業として、市内25中学校区(附属小中を含む。)に対し、地域における児童生徒の健全育成と環境浄化を活動の目的とし、充実を図るよう指導しております。各中学校区では、連絡会議の開催、小中合同によるボランティア活動やスポーツ交流、教員相互の授業参観などに取り組んでおります。</p> <p>次に、中高連携につきましては、盛岡市立高等学校教諭1名を「高等学校教育専門指導員」として兼任発令を行っております。具体的な活動として、市立の全中学校を訪問し、市立高等学校に在学している各中学校出身者の学業や生活の様子等について報告を行うとともに、次年度の入試に係る基本方針などの進路情報を説明しながら、中高の連携を図っております。</p> <p>また、市教育委員会では、小中高等学校の生徒指導主事を対象とする会議を年2回開催し、PTAや児童委員などを交えながら情報交換を行い、児童生徒の健全育成に係る共通理解を図る機会としております。</p> <p>今後も、小中・中高連携の強化に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局学校教育課)</p>
P 6 学校教育施設等の整備促進計画を作成(統廃合を含む。)すること。	<p>学校教育施設等の整備促進計画につきましては、「学校施設等整備基本方針」に基づき整備してまいります。</p> <p>盛岡市小中学校の統廃合につきましては、平成21年4月に盛岡市小中学校適正配置基本方針を定め、昨年度までに、基本方針に関する各小中学校の状況調査、各町内会との意見交換、PTAからの意見等の取りまとめを実施しております。平成23年度中</p>

盛岡市議会「糸の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名：糸の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 6 すべての小中学校を30人学級とし、また、教員を加配すること。	に策定予定の「盛岡市小中学校適正配置計画」に基づき、24年度以降、学校、地域、保護者等の意見を十分に聴取し、検討してまいりたいと存じます。 (教育委員会事務局総務課、学務教職員課)
P 6 中学校の部活動に係る費用を助成すること。	学級編制や教職員の配置につきましては、国の基準により県が定めることになっておりますことから、今後とも機会をとらえ、定数改善について国や県への要望に努めてまいります。 (教育委員会事務局学務教職員課)
P 6 学校司書を配置をしていただきたい。	中学校のクラブ活動費の支援につきましては、経済的理由により就学が困難と認められる生徒のうち、国が支援を行う要保護生徒に対しては、平成21年7月から生活保護費の教育扶助学習支援費の一部として支給しております。 要保護者に準ずる程度に困窮している者の準要保護生徒に対しては、国の制度に準じながら各市区町村独自で判断し支給することとされており、当市では、平成24年度からの援助実施に向け検討しているところです。 また、県大会、東北大会及び全国大会へ派遣するために、生徒の旅費の一部を盛岡市中学校体育連盟に助成しており、24年度についても継続してまいりたいと存じます。 (教育委員会事務局学務教職員課・学校教育課)
P 6 市立図書館の早期整備について教育委員会の考え方を示してもらいたい。	学校図書館法により、平成15年度から12学級以上の小・中学校に司書教諭の配置が義務づけられており、市内には、児童生徒の読書活動の推進や図書館運営の充実のため、小学校26校、中学校12校に司書教諭が配置されております。 岩手県教育委員会では、27学級以上の小学校、22学級以上の中学校に、専任司書教諭を配置することとしており、平成23年度におきましては、市内で該当する小学校1校に1名が配置されております。 (教育委員会事務局学務教職員課)

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答 (教育委員会事務局生涯学習課)
<p>P 6</p> <p>小中校における特別支援学級の充実を期すること。</p>	<p>特別支援学級の充実につきましては、現在、小中学校の特別支援学級の全担当者を対象に、新学習指導要領の解説や教育相談の対応等の専門的な研修を行っておりますし、初めて特別支援学級を担当した教員には、悉皆で、教育課程の編成や障がいへの対応等についての研修も行っております。また、各学校の特別支援教育コーディネーター等に対し、校内の就学支援の進め方や個別の指導計画の作成等に係る研修を行うなど、研修体制の整備に努めております。今後も、特別な支援を必要とする子どもたちへの支援等の充実に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p>P 6</p> <p>教育予算を増やし、老朽校舎整備・プール改修など教育条件整備に努めること。</p>	<p>老朽校舎整備・プール改修につきましては、経過年数や老朽化の状況を把握し、計画的に整備するよう努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局総務課)</p>
<p>P 6</p> <p>盛岡に誇りを持てる中学生を育てるため先人に限らず現在活躍している地元人を紹介して講演を実施すること。</p>	<p>現在各学校では、進路学習や道徳、総合的な学習の時間等に、卒業生や地域で活躍されている方々をゲストティーチャーに招いて、生徒に対して講話等を行っております。今後も、地域の教育力を学校教育に導入しながら、盛岡に誇りを持てる中学生の育成に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局学校教育課)</p>
<p>情報教育の更なる推進に向けて、LAN構築・指導者の育成に努めること。</p>	<p>校内LANの整備につきましては、導入時に多額の経費がかかる上、ランニングコストも高額なことから、実現が困難な状況にありますが、低コストでの導入実現に向け、引き続き情報収集するとともに、学校施設の増改築や大規模改造に併せて、LAN基盤の整備を図るよう努めてまいります。</p>

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 6 渋民運動公園陸上競技場の整備を促進すること。	<p>指導者研修につきましては、市の教育研究所の公開講座において、情報モラル教育の推進のため、今年度を含め2か年計画で、全小中学校の情報教育担当教諭を対象として講座を開設しておりますし、併せて、コンピュータ操作に係る講座の開設も行いながら、指導者育成に努めております。さらに、県教委主催の情報モラル教育の研修に受講者を派遣するなど、指導者育成に努めております。</p> <p>(教育委員会事務局総務課、学校教育課)</p>
P 6 空き教室の活用を図ること。 （【総務部関係】「空き教室」「空きテナント」「空室」の友好的な活用策を策定されたい）	<p>渋民運動公園の整備につきましては、現在進めております好摩地区社会体育施設整備事業の終了後に設計等に着手することを目標に、今年度から地元や競技団体の代表の方々と意見交換等を行ってまいります。</p> <p>(教育委員会事務局スポーツ振興課)</p>
P 6 岩手国体開催に向け、県に対して更に特段の活動を要望すること。	<p>空き教室の活用につきましては、府内に設置しております余裕教室活用検討会議で調査検討しながら有効活用に努めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局総務課)</p>
P 6 市営野球場の早期着工計画に向けた対策を講ずること。	<p>県は、市町村や競技団体に対し、国体の縮小開催について意向調査を行い、この結果を判断材料の一つとして検討を進め、年内に国体開催の結論を出すことあります。各市町村とも開催について異論はないとのことであり、11月1日に行われた岩手県市長会の要望活動の際、開催に向けた提言をしておりのことから、今後、状況を注視し、必要であれば要望等行ってまいります。</p> <p>(教育委員会事務局スポーツ振興課)</p>
	<p>新野球場の整備につきましては、総合計画実施計画において「平成26年度までに想定される事業」として、「新野球場の整備に関する検討」が掲げられておりのことから、今後検討を進めてまいります。</p> <p>(教育委員会事務局スポーツ振興課)</p>

盛岡市議会「絆の会」平成24年度事業の予算要望への回答

団体名： 絆の会

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 6 市営野球場隣に 85m の円形（フラット広場）多目的スポーツ広場を設置すること。	新野球場を整備する際、隣接して円形多目的スポーツ広場を設置することにつきましては、整備を予定している盛岡南公園内に、既に多目的広場は設置されており、また、新野球場には駐車場の確保等必要になるものと考えられますが、今後検討を進める中で、関係部署等と協議してまいりたいと存じます。 (教育委員会事務局スポーツ振興課)
P 6 芸術・文化都市宣言を行い、それに付随した都市づくりを行うこと。	芸術文化を活用した地域づくりや地域振興、観光振興に資するため、芸術文化に関する事務を平成24年度に市長部局へ移管することとし、市民部から関係条例が12月議会に提出されております。 移管後は、市長部局の他の部署との連携による充実した事業展開を図り、市民が文化芸術に触れたり、体験する機会を拡大・創出し、「昔からの伝統文化と新しい文化が共存するまち」の実現に向けた取組が推進されるものと存じております。 (教育委員会事務局生涯学習課)
P 6 市立学校の生徒が年間1回は市営各施設を利用するよう奨励されたい。	現在各学校では、生活科や社会科等の授業の一環として、施設見学を取り入れながら学習しておりますし、冬季間の（保健）体育の授業の一環として、スケート学習を行っている学校がございます。 また、小・中体連が主催する大会を、市営施設会場とするなど、多くの児童生徒が利用している状況にあります。今後も、市営施設等を活用しながら、児童生徒の学力や体力の向上に努めるよう、各学校に働きかけてまいります。 (教育委員会事務局学校教育課)
P 6 新渡戸稻造生誕150年イベントを企画すること。	盛岡市先人記念館において、平成24年度の事業として「新渡戸稻造生誕150周年企画展」を予定しているほか、財団法人新渡戸基金を中心とした関係団体で、実行委員会を組織し新渡戸稻造の顕彰及び記念事業の実施を計画されておりますので、市といたしましても支援してまいりたいと存じます。 (教育委員会事務局歴史文化課・男女参画国際課)